

コメント

1. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り2.71人とやや増加しています。安芸区8.0人、佐伯区5.0人と特に多く、西区3.7人、中区2.3人となっています。

2. 水痘

定点当り3.75人とやや増加しています。安芸区、佐伯区ともに7.0人、中区、東区ともに4.7人となっています。

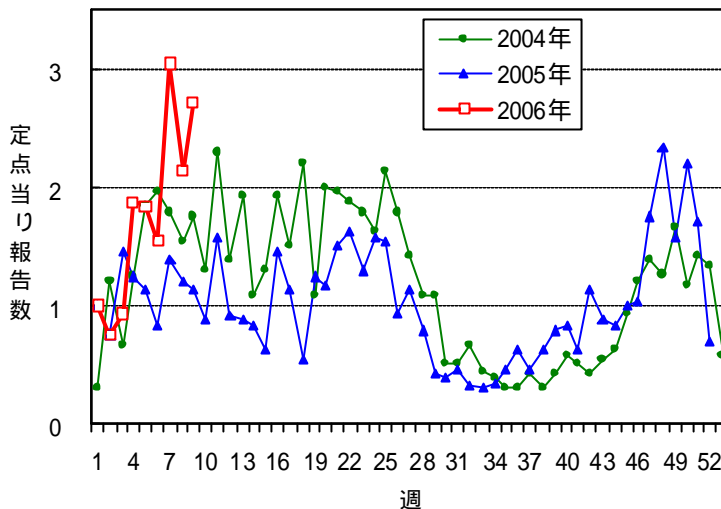
3. 感染性胃腸炎

定点当り4.9人とほぼ横ばいとなっています。安芸区31.0人と特に多く、東区19.3人、中区17.7人、西区16.7人、佐伯区14.0人、安佐北区12.3人となっています。

4. インフルエンザ

定点当り3.22人と5週続けて減少しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	119	3.22	21.03	▲	麻疹(注3)	-	-	0.03	
咽頭結膜熱	2	0.08	0.20		流行性耳下腺炎	47	1.96	0.86	◀
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	65	2.71	1.31	▶	RSウイルス感染症	2	0.08		
感染性胃腸炎	357	14.88	13.07	▶	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	90	3.75	1.82	▶	流行性角結膜炎	6	0.75	0.85	
手足口病	1	0.04	0.16		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	5	0.21	0.26		無菌性髄膜炎	-	-	0.09	
突発性麻疹	20	0.83	0.61		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.20	
百日咳	-	-	0.01		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	1	0.04	0.04		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.08						

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.1.5～2の増減
微増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1.1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間の同時期平均(定点当り)
(注2)高病原性鳥インフルエンザを除く
(注3)成人麻疹を除く
(注4)オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	男性(10歳未満)・O157

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

			インフルエンザ (注1)	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎 咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹 (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎 (注3)	クラミジア肺炎	成人麻疹
報告数	広島市	第5週	1,355	2	44	364	64	2	5	12	-	-	-	57	4	-	9	-	-	1	-	-
		第6週	739	1	37	294	53	-	5	12	-	-	-	45	2	-	3	-	1	2	-	-
		第7週	434	5	73	392	76	-	9	12	2	-	-	66	8	-	5	-	1	-	-	-
		第8週	193	2	51	367	65	1	4	19	-	-	-	66	5	-	7	-	1	-	-	-
		第9週	119	2	65	357	90	1	5	20	-	1	-	47	2	-	6	-	-	-	-	-
定点当り	広島市	第5週	36.62	0.08	1.83	15.17	2.67	0.08	0.21	0.50	-	-	-	2.38	0.17	-	1.13	-	-	0.14	-	-
		第6週	19.97	0.04	1.54	12.25	2.21	-	0.21	0.50	-	-	-	1.88	0.08	-	0.38	-	0.14	0.29	-	-
		第7週	12.06	0.21	3.04	16.33	3.17	-	0.38	0.50	0.08	-	-	2.75	0.33	-	0.63	-	0.14	-	-	-
		第8週	5.22	0.08	2.13	15.29	2.71	0.04	0.17	0.79	-	-	-	2.75	0.21	-	0.88	-	0.14	-	-	-
		第9週	3.22	0.08	2.71	14.88	3.75	0.04	0.21	0.83	-	0.04	-	1.96	0.08	-	0.75	-	-	-	-	-
全国	全国	第7週	17.42	0.28	2.38	9.08	2.12	0.08	0.25	0.58	-	-	0.03	1.33	0.02	0.77	-	0.01	0.18	0.01	-	-
		第8週	11.17	0.28	2.50	8.71	1.93	0.09	0.26	0.56	0.01	-	0.03	1.41	0.02	0.79	0.02	0.03	0.21	0.01	-	-

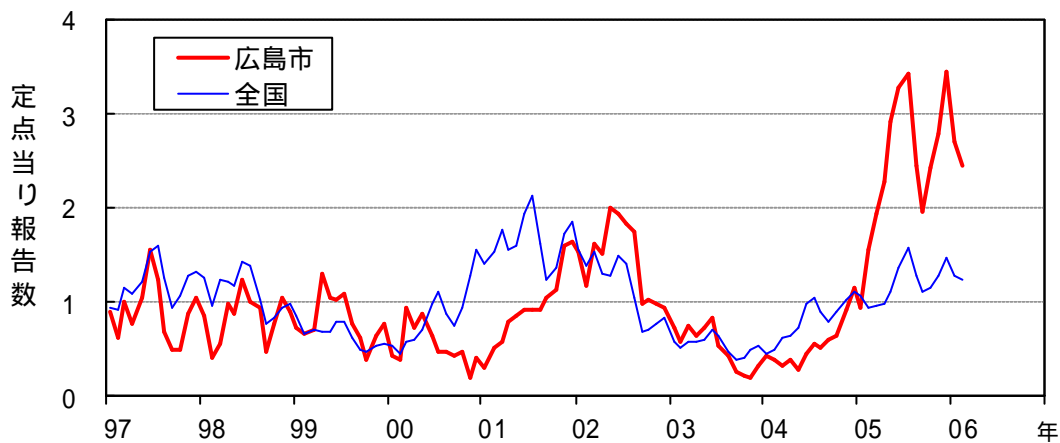
(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻疹を除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	1	男	2005/12/19	糞便	パレコウイルス
感染性胃腸炎	35	女	2006/01/22	糞便	ノロウイルスG1群,G2群
腸重積症	1	女	2006/01/27	糞便	ノロウイルスG1群,G2群

【参考】広島市における流行性耳下腺炎の月別定点当り報告数(1週当り平均)の推移

(1996年1月～2006年2月)



最近の広島市では、2004年から2005年にかけて増加傾向で推移し、大きな流行となりました。

2006年になって1月～2月は減少傾向となっていますが、依然として例年より多い状態が続いています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2006年第9週(2月27日～3月5日)